2016 年 9 月 28 日

各位

株式会社セレス

当社関連会社であるゆめみが クラウドと連携する IoT ボタン「Smart button」を開発・公開

株式会社セレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：都木 聡、証券コード：3696）の持分法適用関連会社である株式会社ゆめみ(本社：京都市下京区、代表取締役：片岡 俊行)は、クラウドと連携する IoT ボタン「Smart button」を開発し、2016 年 9 月 28 日より公開いたしました。Smart button は、ゆめみの京都オフィスでの研究開発として、電子回路・ファームウェア・ケース・クラウド及びアプリの全てが開発されております。



■Smart button 特徴

・ボタンはアクセスポイントに Wi-Fi で接続し、押されると HTTPS により、バックエンドと通信します。

・ボタンは、クラウドをカスタマイズすることで、例えば、タクシーを呼ぶ、集荷の依頼、トイレットペーパーなどの単一商品を注文する事など、インターネットで利用出来るサービスと連携でき、活用する事が想定できます。

・ボタンのケースの作成には、3D プリンティングを用いました。

・クラウドの開発には、これからの開発・運用のあり方を大きく変えると期待される、サーバレスアーキテクチャの試験導入として、AWS Lambda(※)を用いました。

■Smart button 開発背景

近年、デバイスのマルチ化、IoT が盛んに進む中で、解決すべき課題に対して最良のサービスを考え、デバイスの開発から検討されるような時代になりました。その中で、インターネットの価値を最大限に高め提供する為には、ハード・ソフト・サービスをそれぞれ別々ではなく一体的に検討し、それぞれの工程における課題等を理解した上でソフトウェアを提供する事が必要だと考え、今回は、電子回路設計・構築からアプリまでの全工程をゆめみ京都オフィスにて開発しました。

また、見ただけで使い方が分かるシンプルな UI を提供したいと考え、UI で 1 番シンプルなのが、ボタンではないか(見た時に誰もが押すことしか考えられないシンプルさ)と思ったところから、ボタンで何かできないかと考え開発しました。

ゆめみ京都オフィスではこれまで、祇園祭で山や鉾の現在地からの方角をスマートウォッチで適時知らせるアプリ「京都祇園祭山鉾ロケータ」、Android Wear 向けウォッチフェイス「えほん WatchFace」「Speedometer」、Apple Watch に QR コードなどを表示させるアプリ「Pass Watch」など、最新デバイスや技術を対象に様々な研究開発を積極的に進めて参りました。

地域への貢献の検討や、ソフトウェアだけに留まらずハードウェアにも取組むなど、クライアント企業様またその先のユーザーが抱える課題を理解する為、実際にサービスを作る・使う側になり考え理解を深めると共に、高品質で柔軟性の高いご提案が出来るよう、様々な挑戦を続けています。

セレスでは今後もゆめみとともに、真に解決すべき課題に取り組むメーカーなどに対して、クラウド・アプリ・IoT 開発について、様々な視点で支援出来るよう取り組んでいきたいと考えています。

※AWS Lambda：https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/lambda/latest/dg/welcome.html

Smart button の詳細につきましては、ゆめみのサービス紹介ページをご覧ください。
https://www.yumemi.co.jp/labs/smartbutton/

■ゆめみの会社概要

名称　　：株式会社ゆめみ
所在地　：京都府京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町　620 番地 COCON 烏丸　4 階
代表者　：代表取締役　片岡 俊行
事業内容：・モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
　　・オムニチャネルを中心としたデジタルマーケティング支援
資本金　：275 百万円
設立　　：2000 年 1 月
URL　　：https://www.yumemi.co.jp/ja

＜お問い合わせ先＞
株式会社セレス　広報担当
お問い合わせフォームよりお問い合わせください
https://ceres-inc.jp/index/inquiry